

原状回復に関する故意・過失による損耗等申告兼承諾書

(自然損耗・経年変化を除く)

1. 目的

本書は、賃貸借契約の終了に伴う原状回復において、賃借人の故意・過失または善管注意義務違反により生じた損耗等について申告し、その費用負担に関する取扱いについて承諾することを目的とするものです。本申告は、賃借人の現時点における認識に基づくものであり、管理会社（または貸主）の確認結果と異なる場合があります。

2. 申告事項（該当するものにチェックし、具体的内容・場所・状況などを右側にご記入ください）

- ☐ 壁・天井クロスの破損、汚損（穴あけ、落書き、剥がれ等） _____
- ☐ 床（フローリング・カーペット等）の傷、へこみ、汚損 _____
- ☐ 建具（ドア・襖・収納扉等）の破損、故障 _____
- ☐ 設備（エアコン・給湯器・キッチン・トイレ等）の破損、故障 _____
- ☐ ガラス・鏡の破損 _____
- ☐ 水回りの異常（詰まり、カビの著しい発生、破損等） _____
- ☐ ペットによる損傷（傷、臭い等） _____
- ☐ タバコ等によるヤニ汚れ、臭いの付着 _____
- ☐ その他（具体的にご記入ください） _____

3. 写真提出 申告内容については、該当箇所の写真を撮影し提出するものとします。

4. 承諾事項

- ①本申告は、賃貸借契約書および国土交通省「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」に基づき、適正な費用算定を行うための資料とします。
- ②本申告書に記載のない損耗等であっても、明渡し時の点検等により賃借人の故意・過失等によるものと認められた場合は、賃借人の負担となることに同意します。
- ③最終的な費用負担額は、管理会社（または貸主）による確認および精査のうえ、合理的な算出根拠に基づき決定されることを承諾します。

5. 物件情報

物件名： _____ 号室： _____

上記内容および申告事項に相違ないことを確認し、本書面を提出・承諾いたします。

西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

賃借人住所（転居先）： _____

賃借人氏名： _____ 電話番号： _____

【管理会社記入欄】

確認日：西暦 _____ 年 _____ 月 _____ 日

担当者： _____ 備考： _____